



| | | | | | | |
|-----|----------------------|------|------|------|----------------|------|
| 会長 | 阿部賢悟 | 部員 | 藤光則 | 幹事 | 遠藤仁哉 | 渡辺光悦 |
| 会報 | 飯塚静市 | 江川元徳 | 伊藤俊郎 | 本日早退 | 以上、ありがとうございます。 | |
| 例会場 | サンシャインプラザ21 ☎22-8988 | | | | | |
| 例会日 | 毎週木曜日 12:30~13:30 | | | | | |
| 事務所 | サンシャインプラザ21 ☎22-8988 | | | | | |

第2269回例会 2010. 8. 26 No. 8

本日の出席率

- ・本日の出席率 74%
- ・前回確定出席率 78%

ニコニコボックス

- ・阿部賢悟会長 只野佳旦会員のスピーチにご期待致します。先週の広報委員会フォーラム、伊藤俊郎委員長、佐々木一寛副委員長、大変お疲れ様でした。栗駒RC1,000回記念例会に4名出席します。
- 高橋義文会員 お陰で、本日は私の59歳の誕生日です。神様と両親に深く感謝します。
- ・江川元徳会員 明日8月27日誕生日です。今日は明日よりも若いですから頑張ります。
- ・只野佳旦会員 本日のスピーチ担当となりました。よろしくお祈りします。
- ・猪股育夫会員 只野組創立40周年、誠におめでとうございます。益々のご発展をご祈念致します。
- ・阿部泰彦会員 本日、新会員候補者1名の推薦をいたしておりますので、よろしくお祈り致します。神奈川県厚木市でのB-1グランプリに登米の油麩井の応援に職場、グループでご参加下さい。
- ・二階堂學会員 只野佳旦会員、本日のスピーチ大変ご苦労様です。よろしくお祈りします。
- ・鈴木彦太会員 本日のスピーチ、只野佳旦会員はりきって、楽しみにご期待を申し上げます。
- ・飯塚仁哉会員 只野佳旦会員の視野の広いスピーチ楽しみに。
- ・遠藤光則幹事以下 只野佳旦会員のスピーチに期待して。
布施孝之会員 村上武彦会員 佐藤幸一会員
山田直志会員 菅原文之会員 三浦孝次郎会員

- 佐々木源悦会員 岩淵正彦会員 熊谷敏明会員
- 佐々木功一会員 小泉洋会員 高橋利光会員
- 菅原慶一会員 及川昭宏会員 二階堂敏雄会員
- 富士原裕子会員 佐々木一寛会員 武川毅会員
- 森田一史会員 長沼盛雄会員

- ・伊藤俊郎会員 本日早退
以上、ありがとうございます。

会長要件 阿部賢悟会長

この暑さはいつまで続くのでしょうか。長期予報によりますと、9月に入っても当分は暑い日が続くということですので、会員の皆様には体調管理に十分お気をつけていただきたいと思います。

栗駒RCが本日第1,000回の例会を迎えるということです。栗駒RCは、1990年3月14日創立されました。築館RCがスポンサークラブとして、36名の会員数での創立となっております。依頼、本日で1,000回の例会となります。この記念すべき例会が今夕岩ヶ崎で開催されます。当クラブから4名で出席し、1,000回目の例会をお祝いし、そして、親睦を深めて参りたいと思います。

先週、阿部泰彦会員増強委員長より提出していただきました、新入会員推薦が臨時理事会で承認されましたのでご報告申し上げます。7月に続きまして8月も一生懸命やっていただき、会員増強委員会に感謝申し上げます。

幹事報告 遠藤光則幹事

- ・ガバナー事務所より、9月のロータリーレートのお知らせ。1ドル=86円
- ・第1ゾーン~第3ゾーンロータリーコーディネーター

より「ロータリーカード未加入クラブ0を目指して」という案内が届いています。

- ・「ザ・ロータリアン」誌が届く
- ・佐沼地区交通安全協会長・佐沼警察署より「交通安全はとっく体験スクール」開催協力要請
- ・栗駒RC1,000回記念例会に参加する方、例会終了時までにお知らせ下さい。(プラザ21、5時30分出発)

今週のスピーチ

只野佳旦会員

先般、8月10日(火)のガバナー公式訪問例会を欠席いたしましたのは、香港コンベンション&エキシビションセンターに於きまして、見本市Food Expo 2010が開催され、それに出席したためです。

私共のライス宮城(株)が、昨年10月1日から称号を変更し、米の精米販売を始めました。空き工場があり、その工場の有効的利用がないかと思案していました。

話は前後しますが、私が登米に来てから28年目になります。常日頃この地方の特産品(売り)は何かということ常日頃思っておりましたところ、意外に身近なところがありました。米がおいしい、この米を将来どうにか、私なりに、私グループなりに活用出来ればなあということは何年も前からおぼろげにずっと思ってきたことが、今回の動機の1つになって米の販売を始めました。

実は、何もなくても、味増漬程度のものがあれば、そして、味噌汁があれば食べられるご飯というのは、仙南ではなかなか考えられなくて、ほんとうに当地の米はおいしいと常々感じておりました。そんな中で、最終的な決断というのは、例のもう2年以上経ちますが、ミカサフーズ等の事故米等の問題があって、非常に流通経路が複雑になり過ぎていたのだなあという思いがありました。米は届出は必要ですが、皆さんが自由に売り買いが出来る時代になって、非常に米が煩雑になっているのではないかと思いを正しくミカサフーズで実感した訳です。そんなこともあって、産地が登米ですし、うちの社員も100%農家のお出ででありまして、まわり全てが農業に関連した地域でしたので、意外に米の買い入れにしても、精米にしても扱いがすんなりやらせていただいて、始めさせていただいたなあと思っております。米の販売を始めてからまだ1年にも満たない訳ですが、米流通の難しさ、奥深さをまざまざと感じて現在に至っております。

幸いに、食べていただくと非常においしいということで、東京で屈指の中国レストランに収めることが出来ました。どうしても、コシヒカリが先行しております。粘りもあり、新潟、福井等北陸のコシヒカリにはかなわないところがあります。

売り方としては、レストラン等の直接売り、そして、インターネットの楽天市場に出店しています。インターネットは全国的ですから、沖縄から北海道の端まで注文を受けております。しかし、手数料や出店料が高くて残るものが少ないものですから、何とか最後

は自力で販売をしていければと考えております。

米は、国内では消費が頭打ちで、海外に活路を見い出さなければだめだという先輩方の話もありましたし、実際、南方や米山も登米市から香港や台湾に輸出される方もおります。そんな中で我々も勉強のつもりで、ジェットロさんを訪問して話を聞いているうちに、今回の香港で行われるFood Expo 2010は、米に関して1ブースを設けるといことで、日本全国から米に関連する食品を並べてコマーシャルしていただきました。我が社は、500ccのペットボトルに米3合入れてエントリーいたしました。初めてのことでしたので、取り敢えず行って見ようと言うことで、8月10日(火)に香港に行き、11日に香港ジェットロ担当者を表敬訪問し、12日の本番を迎えるというスケジュールで参加致しました。

会場は、香港島に新しく出来た非常に大きな飛行場から、電車でおよそ20分位の所にあり、今や香港はアジアの経済の中心というような形で栄え、新しい高層ビルが次から次に建っていくというのが、今回行ったイメージです。会場は、大陸側ではなく、香港島の大陸側を向いた海辺にある香港コンベンション&エキシビションセンターという建物で、イメージ的には仙台の「夢メッセ」を3階建てにしたような非常に広大な会場で、全館の入場パスをいただいて見て廻りました。3段階に分かれており、1階は、食材で中国や近隣の食材が500~600社種出展されており試食しながら販売しておりました。立つ場所がない位、大勢の人が溢れていて試食をしながら買っていました。一番ブームなのは、日本のカップ麺、ラーメンの形式の麺でした。もともと中国は麺が多岐、多種、多様にわたっていますが、主力はその様な形のブースが多く、食文化の傾向が如実に表われており、何で日本の企業が香港に何社も出展して取り引きするのかということも、日本の食文化の良さが認められブームとなっているようです。調味料、ご飯もの等、非常に人気があります。

マレーシア、インドネシア等、近隣の国からパイヤー達が現れて、そのやり取りを見ていると、熱心に取り組んでおり、まだまだ私には、そのようなエネルギーなど足りないと感じました。

10月末に、宮城、山形の商談会の機会があるということですので、1年生でもありますし、何かにチャレンジして色々勉強してみたいということもあり、10月末にもう一度行って、売り込みをしてきたいと思っております。どの程度成功するかは別問題として、とにかくやってみるということで、チャレンジしてみたいと思います。

日本の米、いわゆる水稲は日本でしかとれません。基本は水で、北上川のような清流を使った米は日本独特のもので、そういった発想を全面に出して売り込んでいかないとだめなのではないかと感じております。実は、青森農協さんは、農協をあげて何万トンという米を台湾、香港に輸出しております。そんなことも登米地区は努力すると、せっかく味の良いものだけに思いがかなうのではないかと感じた訳です。